

本日のプログラム

卓話

「西鉄ホテルグループ 半世紀の歩み」

森山 俊行 会員



「少しの成長から始まります」
2025-26年度2700地区がバナー
濱野良彦

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度RI会長
フランチェスコ・アレツォ

【会長の時間】

いよいよ年度末でございます。この「年度末」という言葉、なぜか急に人を働かすにします。普段は穏やかな方まで、3月になると急に早歩きになります。エレベーターの“閉”ボタンを押す指にも、どこか決算の気迫が宿っている気がいたします。



街を見渡せば、引っ越し業者さんのトラックがフル稼働。文房具売り場には「総まとめ」「新年度準備」と大きく書かれたコーナー。まるで日本中が一斉に「さあ、帳尻を合わせましょう」と言っているようです。

そもそも、なぜ日本は3月が区切りなのか。明治時代に国の会計年度が4月始まりになったことがきっかけとされています。つまり私たちは、100年以上続く“締め切り文化”の中で生きていくわけですね。

締め切りがあると、人は頑張れる。逆に言うと、締め切りがないとまあ、頑張れないこともある。「来月でいいか」この言葉は、1月から2月まではよく聞きます。しかし3月に入ると、突然使えなくなります。なぜなら、来月は“新年度”だからです。魔法の言葉が効かなくなるのです。

年度末になると、「やり残したことはありませんか？」と聞かれます。ですが私は思うのです。やり残したことを数え始めると、きりがありません。ダイエット、読書、早寝早起き。できなかったことリストを作ったら、A4では足りません。けれど、できたこともきつと同じくらいあるはずですね。

忙しい中で仕事をやり遂げたこと。誰かを支えたこと。笑顔で乗り切ったこと。そして何より、この一年を無事にここまで歩いてきたこと。それだけで、十分に胸を張っていい年度末だと思います。

桜は、咲く直前がいちばん静かだと言います。今はまさにその時間。表面上は慌ただしくても、内側では次の季節の準備が進んでいます。年度末は、終わりではなく、助走。決算でありながら、実はスタートライン

でもある。

どうぞ皆さま、「まだ足りない」ではなく「よくやった」と自分に一言かけてあげてください。そして4月からは、また新しい目標を掲げましょう。できれば、来年の3月に慌てない程度の目標で。忙しいという字は「心を亡くす」と書きます。どうぞ心を亡くさず、笑顔を少しだけ忘れずに。それでは、気持ちよく新年度を迎えましょう。

【幹事報告】

①観覧会の申込締切は本日で。次回・次々回例会時に親睦委員会が集金致します。13000円ですので、お釣りの無いようにご協力ください。



②今週金曜～日曜は、2700地区の地区大会です。日曜の大会は、アクロス福岡イベントホール入口に受付があるとのことですので、必ず出席確認をお願い致します。ご参加の皆様はロータリーバッジをお忘れにならないようお願い致します。IM・地区大会は、メーキャップ扱いとなりますので、各自、補填日を出席委員会へご報告ください。

③本日例会後、理事会を予定しています。理事の皆さんはお集まりください。以上

感謝状贈呈



ロータリー米山記念奨学会より
大楠カウンセラーへ
感謝状贈呈

卓 話
「あなたの街のオーケストラ
～九州交響楽団の取組み～」

公益財団法人 九州交響楽団 専務理事
本田 一郎 様



九州交響楽団は、1953年に設立された九州で唯一のプロ・オーケストラ（交響楽団）です。日頃から地域の皆さまの温かいご支援をいただきながら活動できていることに深く感謝申し上げます。

さて、私どもは2023年度、創立70周年を機に行動指針である「九響ビジョン」をリニューアルしました。

これまで「あなたの街のオーケストラ」をキャッチフレーズに、長年地域に根差した活動を行ってまいりましたが、特に様々な演奏活動を通じ、芸術文化の振興、多様性・包摂性に富んだ地域形成、国際交流や人材育成など社会課題の解決に向き合うこととしております。

九響は年間150回以上の公演を実施。福岡・北九州での「定期演奏会」、第九・ニューイヤーなどの「巡回演奏会」、家族・お子さま向け・ダイバーシティなどの「特別演奏会」といった「主催公演」が約30回、行政・企業・団体等のご要望によるオーケストラ・室内楽の「依頼演奏会」が約120回、リハーサルを含め200日以上 の演奏活動を行っています。

練習場は城南区にある末永文化センターで、「主催公演」は天神のアクロス福岡とF F Gホール、昨年開館した福岡市民ホール、北九州芸術劇場に加え、包括連携協定を締結した熊本県立劇場、今年からは大分iichiko総合文化センターでも行います。「依頼公演」は九州各地、びわ湖ホールやミュゼ川崎など九州以外にも遠征しております。

九響の奏でる音は、緻密かつ情熱的と言われており、優秀な若い人材も次々と入団し、演奏技術の向上が著しいとの評価をいただいております。

ところで、オーケストラを取り巻く経営環境は厳しく、九響ではコロナ助成金や過去の寄附金取崩を除くと6期連続の赤字となっています。

このような状況を克服すべく2026年度までに黒字化を目指す「九響改革プラン」を昨年10月に策定しました。特に収入源の多様化には最優先で取り組んでおり、少しずつ成果が生まれております。

これからも私どもは経営改革を推進してまいります。皆さまのお力添えをいただきながら、地域に愛され、親しまれる楽団として、皆さまに感動をお届けいたします。

A テーブル会報告

■日 時 令和8年2月17日（火） 18：30～

■場 所 中華料理「侑久上海 本店」

■参加者 榊会長、吉永幹事、新井、松田、劉丹、権藤（テーブルマスター）

楽しくAテーブル会を開催しました。当日はちょうど今年の春節（中国の旧正月）にあたり、劉丹さんから春節のお話も伺いました。



当店自慢の北京ダックや麻婆豆腐などの料理と紹興酒を堪能しながら、ロータリーの話や各人の近況話などで盛り上がり、あっという間の二時間でした。「また集まろう！」とのことでお開きになりました。

以上



来訪歓迎



福岡エアポートRC田村様 福岡南RC津福様



ニコニコ箱報告

2026年3月2日



田村会員（福岡エアポートRC） / 2700地区青少年交換委員会主催の「修了証授与式」の会場について、貴クラブの田中慶二会員経営の「博多芙蓉」を利用させていただきます。田中会員からは、子供達の為になるのであればということで、なんと無償で会場を使わせていただくことに。ロータリーの友情に感謝してニコニコ致します。

榊・吉永・石橋会員 / 今、ドアさんの故郷が大変なことになってます。ドアさんの心境をお察しします。皆様にもご報告まで。

権藤会員 / 本日の卓話、よろしくお願ひします。九響の個人会員になっており応援しています。

松田会員 / 昨日、下の娘の航行の卒業式があり、無事に卒業できました。子育ての半分以上が終わった感じで、ホットしています。

宮近会員 / 戦争 反対！

佐藤会員 / 九州交響楽団の本田様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

鈴木会員 / 田村様、メーキャップありがとうございます。

田中会員 / 大分臼杵でふぐ料理を、日田でうなぎ料理。春の訪れを満喫してきました。

吉田会員 / お誕生祝い、ありがとうございます。

今日は、寒いですよ

ニコニコ箱 本日計 17,000円 / 本年度累計: 659,650円

出席報告(3/2) 会員数51

免除会員 3名	出席義務会員 48名
出席者 37名	出席率 72.0%

◆例会場変更のお知らせ ※サイン可

福岡東南RC	3月13日（金）
博多イブニングRC	3月17日（火）
福岡イブニングRC	3月23日（月）

◆休会のお知らせ ※サインはありません

福岡東RC	3月12日（木）
福岡城西RC	3月17日（火）
福岡城南RC	3月18日（水）
福岡南RC	3月19日（木）
福岡城東RC	3月21日（土）
博多RC	3月24日（火）

■今後の予定

**フードロス対策のため、
事前出欠を取ります。
毎週木曜15時までにご連絡ください。**

3月16日（月） 休会

3月23日（月） 例会

卓話「ヨーロッパ文学に見る身体性—
暴力、性、アルゼンチンタンゴ」
福岡大学人文学部フランス語学科教授
鈴木 隆美 様

3月30日（月） 観桜会
（夜間例会）

@ソラリア西鉄ホテル
点鐘 18:30

4月6日（月） 例会・理事会

卓話「ワンビル壁画と
福岡アートシーン（仮）」
陶芸家・アーティスト
鹿兒島 睦 様